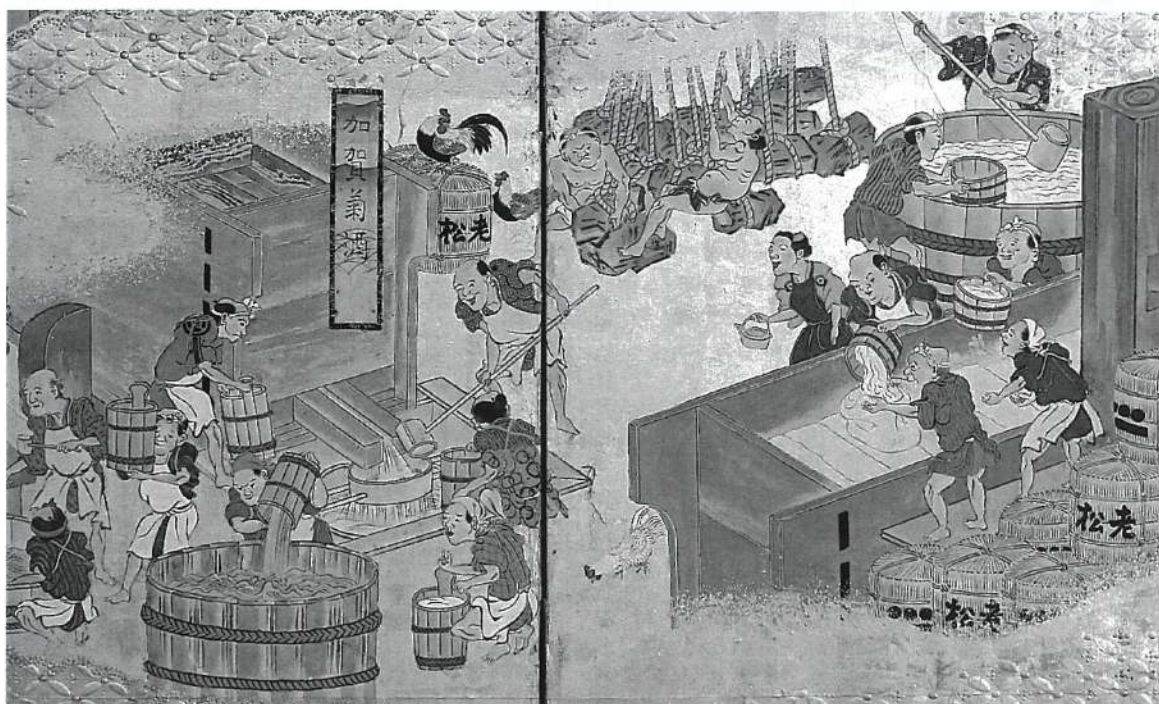




諸国名産図屏風のうち「加賀菊酒」

令和8年度 企画展
『館蔵 諸国名産図屏風の世界』

会期：令和8年11月3日（火・祝）～令和9年1月30日（土）
会場：石川県銭屋五兵衛記念館

『発刊にあたって』

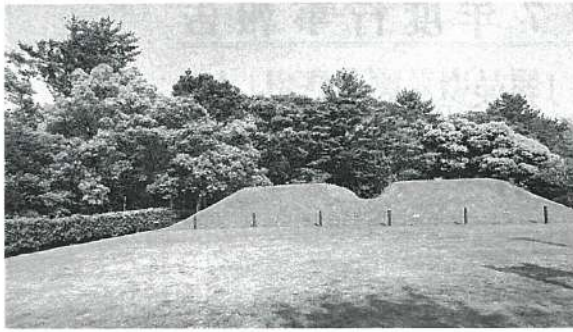
館長 濱岡 伸也

「銭五だより」第31号をお届けします。
当館は、平成9年（1997）に開館して以来、今年で29年目に入りました。昨年度、能登半島地震の影響や経年劣化による建物への浸水被害対応として、窓枠のコーキングをやり替えました。しかし、内装の汚損や剥がれ、壁内部の異状については手が回っていません。外壁自体も防水機能が失われ、退色や小さなひび割れも随所に見られます。修復のタイミングが近づいてきています。また、展示内容についても、30年の研究の蓄積があり、教科書の内容も大きく変更されていることから、変更の時期にきています。そこで、金石・大野地区をはじめいつも暖かく応援してくださる近隣のみならず、銭五ファンのみならず、ご意見、ご要望など記念館への想いをお聞かせください。メールでも、メモ書きでもかまいません。ご参加をお待ちしております。
今春、大野湊緑地公園の植栽整備を充実させ、菖蒲園地も拡充となりました。お散歩の折、記念館へもお立ち寄りください。

公園だより

大野湊緑地は、大野湊神社の境内地を中心に、古くから「寺中の森」と呼ばれ、金沢市指定の天然記念物（文化財）となっており、景観や自然環境を保全し、まちの景観をよくするため、森の周辺に大野湊緑地公園が作られました。

公園の中ほどには、「寺中台場跡」があり、この土塁は幕末の慶応二年（1866）黒船来航に備え城下町防衛のため加賀藩が築いた寺中の台場を一部復元したものとなります。



春には、桜や雪柳が満開に咲きほこり、とても美しく、夏にかけてアジサイやツツジ、菖蒲が見ごろを迎えます。秋にはもみじの紅葉が公園に色を添え一年を通して様々な景色が楽しめます。

お天気の良い

日は、年配のご夫婦や、ご家族連れ、ペットと一緒に、散歩やウォーキングをしたり、また風景写真を撮ったり、多くの方が、公園を楽しまれています。

是非、大野湊緑地公園に足を運び、歴史や季節の移り変わりをお楽しみください。

◆◆第28回 銭五俳句大会◆◆

令和八年四月十四日（火）

・兼題「春風」「犬ふぐり」

優勝

泣き虫の頬撫で行けり春の風

村田 久美

準優勝

若跡残るこの郷犬ふぐり

多田 史代

準優勝

空に奔る新婦のブーケ春の風

水橋眞智子

入賞

まつさらな空まつさらな春の風

小崎 淳子

犬ふぐり地震に崩れしままの墓

押切 柳子

春風や鶉色に透く脈の耳

東 洗陽

復興の槌音のせて春の風

堀田 正之

その角を曲がれば床屋春の風

真砂 光子

春風や上着一枚脱ぐ日和

矢木 桂子

畑起し土に春風取り込みて

鈴木 祐恵

真つ新なノートを捲る春の風

宮本 敦子

春風や牧に食む牛ねまる牛

東 洗陽

春風やファイトの声の通り過ぐ

永多 澄枝

・席題

一位

鶯の声張る杜や日の班踏む

大橋美代子

二位

風光る神馬は真白鬃りなく

浦上 章

蘇る神馬の白々緑立つ

渡辺 恵子

お知らせ

■「御船印（ごせんいん）」好調

前号でお知らせした「御船印」プロジェクトに参加し、令和7年7月21日（海の日）から発売を開始しました。縦



14.8 cm×横10 cmで、ほぼ郵便はがきと同じ大きさです。金色の丸の部分に入館日のスタンプを捺せます。

また、同じデザインの

キーホルダーと缶バッジも

販売を開始しています。

キーホルダーは縦4.5 cm

×横3.5 cm、缶バッジは

縦7 cm×横4.5 cmです。



御船印は1枚500円

キーホルダー1660円

缶バッジ550円です。

記念品やお土産としてご利用ください。

「銭五だより」第31号

編集・発行 石川県銭屋五兵衛記念館

金沢市金石本町口55

令和8年5月31日